



はばたき

第103号

熊本県天草郡
苓北町上津深江
発行: 社会福祉法人
啓 仁 会
天草更生園
-就労・生産-
クリーニング
縫製・軍手・ウエス製造
印刷・珈琲
珈琲工房 麟泉
TEL 0969-35-1311
FAX 0969-35-1312
<http://www.k-keijinkai.or.jp>
印刷: 天草更生園印刷科

俳句

・竹の子や
鎧が脱げて
まるはだか

・こいのぼり
およぎつかれて
くたぶれる

西島健二

お花見

平成29年4月7日、毎年恒例の花見が行われました。桜の花が飾られいつもの食堂ホールとは違った雰囲気の中、豪華なお花見弁当、ビール、ジュースがあり、利用者の皆さんも会話が弾み賑やかなお花見となりました。催し物として利用者の方によるカラオケがあり、自慢の歌声を披露されました。1時間という短い時間ではありましたが、楽しく過ごされていました。

行事予定

4月7日 お花見

5月 利用者職員懇談会
花しょうぶ祭り（珈琲出店）

6月 苓北町福祉スポーツ大会

7月 夏まつり
利用者健康診断
避難訓練

8月 機関誌「はばたき」発行
利用者夏季休暇
利用者職員懇談会

行事記録

2月8日 針供養
21日 半日外出支援（カラオケ）

3月4日～5日 TSUTAYA珈琲試飲会
14日 1日外出支援（食事・ショッピング）

針供養

2月8日9時30分に縫製作業利用者・関係者で針供養を行いました。針供養の由来は、起源は不明であるが、平安時代に清和天皇によって針供養のお堂が法輪寺に建立されたとされているので、9世紀後半には日本に針供養の風習があった事は確実と考えられています。

日付は2月8日、または12月8日、事八日と呼ばれ、その地域により、どちらかの日に行われています。

当施設も昨年は怪我もなく無事に一年を過ごす事ができた事に感謝し、また今年も怪我がなく縫製の上達ができればと思います、手を合わせました。

珈琲工房 麟泉

珈琲工房 麟泉では天草地域において、めずらしい本格自家焙煎を行っています。

出来上がったコーヒーは、地域内のショッピングセンター内に販売店舗を設け、利用者さん自身が販売員となり営業を行っていますので、利用者さんと地域住民の皆様とのふれあいの場ともなっています。

また、法人内で飲用を希望される利用者さんには、休憩時間等コーヒーサービスを行っており、喜んでいただいております。

おすすめはモカコーヒーを主原料とした、麟泉オリジナルブレンドです。モカの甘い香りが漂う口当たりのやさしいコーヒーです。地方発送も承っておりますので、是非お試しください。今後とも珈琲工房 麟泉をよろしくお願いいたします。

世話人さんに聞きました。

心がけている事はなんですか？

利用者さんそれぞれの要望に応じて作っています。基本的な献立はありますが苦手な食べ物例えば肉が苦手な人には、魚にするなど違う食材に変更しています。また、温かい物を提供するよう心がけています。

利用者さんに聞きました。

グループホームでの好きな献立は？

みんな美味しいので迷いますが、私は麺類が好きなので、ちゃんぽんです。

新利用者紹介

生活介護利用
田尻 幸実さん
ウエス作業しています。これからもがんばりますのでよろしくお願いします。

新職員紹介

職業指導員
坂井 昭範
今月より勤務させて頂いている坂井昭範と申します。以前の勤務していた事もあり、利用者の皆様や職員の皆様の顔見知りの方も多いのですが、知らない方も多くいらっしゃいます。作業の方は、担当の平本さんに教わりながら頑張っています。よろしくお願いします。

あしがき

昨年の熊本地震から早くも一年が過ぎましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

被災地では、未だ復興道半ばの状況が続いているようです。一日でも早く平穏な生活が戻るようお祈りします。

平成二十九年年度

事業計画

(事業全般)

天草更生園は、利用者それぞれが最も適した「働く場」「生活の場」を円滑に利用できるよう、又それぞれの「働く場」で安定して働き続けられ、働く力を伸ばしていけるよう支援を行います。

就労継続支援A型事業では、全国的に雇用障害者数は過去最高の雇用率となっていますが、反面、問題・課題も浮き彫りになってきている現状があります。天草更生園では、確実に安定した就労事業を推進し、利用者・職員が「楽しく仕事をして、楽しく生活ができる」ように、全員協力のもと取り組んで参ります。



障がい者支援施設

天草更生園

【生活介護事業・施設入所支援事業】

障がい者支援施設 天草更生園の利用定員は昼間、夜間、それぞれ60名ですが、昼間のサービス66名(内、通所利用者3名含む)、施設入所支援63名が利用され、障害支援区分4(15名)、区分5(19名)、区分6(4名)が入所され経過措置入所も9名おられます。年齢も20歳代から70歳代の幅広い年齢の方が入所され、年々重度高齢化も進みつつあります。このような状況の中、職員全員で利用者主体の施設づくりを目標に日々楽しんで過ごせるよう支援し、サービスの提供を行っていきます。

職員においては、情報収集や勉強会を行い、各研修会に参加しながら質の向上を図り、利用者個々の障害の特性に応じた介護技術を習得し、介護機器の導入を含め利用者に応じた支援を行い、それぞれの支援計画に基づいたサービスの提供を行っていきます。

生産活動(クリーニング、珈琲、軍手、ウェス)についても、個々の状態、障害程度に応じた作業の提供を行います。併せて外出支援や買物支援等の日中活動を提供し、利用者へ施設利用の楽しみや、気分転換を図ってもらえるよう、職員一人ひとりが責任感を持ち支援を行います。



障がい者就労センター

天草更生園

【就労継続支援A型事業】

作業は、ホテルリネン(ビジネスホテル、旅館、民宿等)のクリーニング作業を行っており、従業員と雇用契約を締結し、就労の機会を提供することで、自立した日常生活又は、社会生活ができるよう支援します。

また、個々の作業技術、知識の向上を図り、合わせて安定した作業量を確保し、賃金アップと仕事に対する誇り・自信・楽しみをもって取り組むことができるよう支援を行います。

作業面では、作業に関してのマニュアルをもとに、誰もが同じ手順で安全に安心して作業ができる環境を整えます。利用者・職員の今年度の努力目標「むだをなくす」を掲げ取り組みます。

職員については、職員一人ひとりがその専門性を高め、報告・連絡・相談を徹底し、職員相互の連携を図ること、充実したサービスの提供が行なえるように努めます。



障がい者支援センター

天草更生園

【就労継続支援B型事業】

利用者一人ひとりの意思を尊重し、働く意欲を見出し、各部門の作業(機械操作等)マニュアルにそって、安全で安心して働くことのできる環境づくりに努めます。利用者と職員の意識を高める為に今年度の努力目標を就労継続支援A型事業と同じ「むだをなくす」を掲げ、又職員は、職員相互の連携を強化し、合わせて専門性のスキルアップを図り、お客様に満足していただけるよう取り組みます。

就労事業の営業強化として、市場調査を十分行いと共に訪問販売の他にホームページを通してのインターネット販売、今年度購入予定にしている珈琲販売専用車両による営業及び広報活動を行い、販路の拡大に努めます。クリーニング部門においては、長年使用し老朽化したロールアイロナーを新しく入れ替えることで、作業効率を高め、安定した製品の提供を行います。また、クリーニング・印刷・珈琲事業の各部門の作業の確保や生産性高め、収益アップに努めます。

今年度も、地域みなさんとの交流を深めながら、多くの方々に当事業所を選択し利用していただけるよう、情報公開(事業内容、工賃等)に努め、利用者がその適性に合った能力を十分に発揮し、自立した生活を実現することができるよう支援いたします。

日中活動

今年度の日中活動の予定としまして、花しょうぶ祭りの見学、ボウリング、ショッピング、食事などの外出支援や季節に応じた展示物の作成を計画しています。

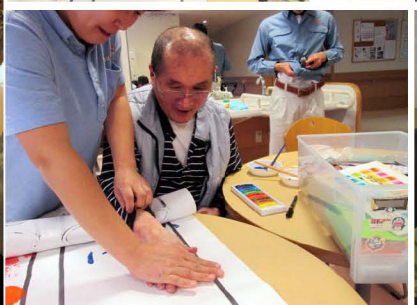
かかし見学

平成29年4月4日天草市宮地岳地区にかかしの見学に行きました。到着すると300体程ある「かかし」に驚かされました。その後「かかし」に紛れての記念撮影！笑顔と笑い声が聞こえ、楽しい時間を過ごされていました。



こいのぼりづくり

こいのぼりの絵をかき、鱗の部分は手形をつけました。
折り紙で菖蒲の花を作って飾りました。



カラオケ